



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 8 月 3 日

上場会社名 明治海運株式会社
 コード番号 9115
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 内田 和也
 問合せ先責任者 役職名 経理グループ長 氏名 水野 敏郎

上場取引所 東・大
 本社所在都道府県 兵庫県
 TEL (03) 3792 - 0811

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	4,089	23.7	717	84.0	508	506.0
18 年 3 月期第 1 四半期	3,305	12.3	390	47.6	83	11.9
(参考)18 年 3 月期	15,115		2,199		3,183	

	四半期(当期)純利益		1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	129	310.9	3.94		-	
18 年 3 月期第 1 四半期	31	207.4	0.96		-	
(参考)18 年 3 月期	1,136		33.82		-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期における世界経済は、米国をはじめとして総じて堅調に推移しました。また、わが国経済におきましても、原油価格の高騰やゼロ金利政策解除に伴う金利上昇など懸念材料はあるものの、企業部門の好調さが家計部門へ波及しており、国内民間需要に支えられた景気回復が続いています。

このような経済環境の中、当社グループでは、中・長期用船契約を主体としている外航海運業を中心に、ホテル業、不動産賃貸業他を含め安定した収入を確保し、船隊整備による収入の増加等により全般的に順調に推移しました。この結果、当第 1 四半期では連結売上高は 4,089 百万円、連結営業利益は 717 百万円、連結経常利益は 508 百万円、連結四半期純利益は 129 百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19 年 3 月期第 1 四半期	85,114		11,917		8.2	212.97		
18 年 3 月期第 1 四半期	77,704		5,019		6.5	152.76		
(参考)18 年 3 月期	82,457		7,129		8.6	217.54		

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の総資産は前期末に比べ 2,656 百万円増加して、85,114 百万円となりました。これは主に、中型油送船 1 隻の増加によるものです。負債合計は、2,056 百万円増加して、73,196 百万円となりました。これは主に、設備投資に伴う借入金の増加によるものです。また、純資産は 11,917 百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、8.2%となりました。

[参考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中 間 期	8,300	1,500	1,300	300
通 期	17,000	2,900	2,100	550

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期)16 円 85 銭

平成 19 年 3 月期の個別業績予想(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり年間配当金		
					中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	5,300	240	200	100	-	-	-
通 期	11,000	500	530	300	-	4.0	4.0

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期)8 円 34 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

連結業績予想および個別業績予想に関しましては、現時点においてほぼ計画通り推移しており、平成 18 年 5 月 19 日発表の数値を修正しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		前 期 (平成18年3月期)		増 減 金 額	前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	7,148		6,600		548	5,970	
有価証券	500		700		199	500	
その他	1,570		1,229		341	855	
流動資産合計	9,219	10.8	8,529	10.3	689	7,325	9.4
固定資産							
有形固定資産							
船 舶	44,281		41,551		2,729	44,082	
建物及び構築物	11,757		11,942		184	11,814	
土地	7,088		7,088		-	6,516	
建設仮勘定	2,740		2,946		205	1,510	
その他	161		164		3	175	
有形固定資産合計	66,029	77.6	63,692	77.2	2,336	64,098	82.5
無形固定資産	119	0.1	132	0.2	13	154	0.2
投資その他の資産							
投資有価証券	8,395		8,576		181	4,613	
その他	1,350		1,525		174	1,511	
投資その他の資産合計	9,745	11.5	10,102	12.3	356	6,124	7.9
固定資産合計	75,895	89.2	73,928	89.7	1,967	70,378	90.6
資 産 合 計	85,114	100.0	82,457	100.0	2,656	77,704	100.0

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期末)		前 期 (平成18年3月期)		増 減 金 額	前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
海運業未払金	532		317		215	327	
社債短期償還金	67		67		-	67	
短期借入金	16,032		14,597		1,434	12,266	
賞与引当金	53		31		21	53	
その他	1,643		1,707		64	1,297	
流動負債合計	18,328	21.5	16,721	20.3	1,606	14,012	18.0
固定負債							
社 債	1,832		1,832		-	1,899	
長期借入金	47,171		46,169		1,002	48,420	
退職給付引当金	99		108		9	106	
その他	5,764		6,307		542	4,520	
固定負債合計	54,868	64.5	54,417	66.0	450	54,947	70.7
負債合計	73,196	86.0	71,139	86.3	2,056	68,960	88.7
(少数株主持分)							
少数株主持分	-	-	4,189	5.1	-	3,724	4.8
(資本の部)							
資 本 金	-	-	1,800	2.2	-	1,800	2.3
資本剰余金	-	-	11	0.0	-	11	0.0
利益剰余金	-	-	3,265	4.0	-	2,155	2.8
土地再評価差額金	-	-	362	0.4	-	362	0.5
その他有価証券評価差額金	-	-	2,367	2.9	-	1,285	1.7
為替換算調整勘定	-	-	9	0.0	-	23	0.0
自己株式	-	-	686	0.8	-	570	0.7
資本合計	-	-	7,129	8.6	-	5,019	6.5
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	82,457	100.0	-	77,704	100.0
(純資産の部)							
株主資本							
資 本 金	1,800	2.1	-	-	-	-	-
資本剰余金	-	-	-	-	-	-	-
利益剰余金	3,139	3.7	-	-	-	-	-
自己株式	565	0.7	-	-	-	-	-
株主資本合計	4,374	5.1	-	-	-	-	-
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	2,251	2.6	-	-	-	-	-
繰延ヘッジ損益	36	0.0	-	-	-	-	-
土地再評価差額金	362	0.4	-	-	-	-	-
為替換算調整勘定	4	0.0	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	2,645	3.1	-	-	-	-	-
少数株主持分	4,897	5.8	-	-	-	-	-
純資産合計	11,917	14.0	-	-	-	-	-
負債及び純資産合計	85,114	100.0	-	-	-	-	-

2 . (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期)		増 減 金 額	(参考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	4,089	100.0	3,305	100.0	784	15,115	100.0
売 上 原 価	3,020	73.9	2,591	78.4	429	11,535	76.3
売 上 総 利 益	1,068	26.1	713	21.6	355	3,579	23.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	350	8.6	323	9.8	27	1,380	9.1
営 業 利 益	717	17.6	390	11.8	327	2,199	14.5
営 業 外 収 益	235	5.7	108	3.3	126	2,900	19.2
営 業 外 費 用	444	10.9	414	12.6	29	1,915	12.7
経 常 利 益	508	12.4	83	2.5	424	3,183	21.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	508	12.4	83	2.5	424	3,183	21.1
法人税、住民税及び事業税	364	8.9	98	3.0	266	518	3.4
過年度法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-	-	165	1.1
法 人 税 等 調 整 額	231	5.7	72	2.2	158	739	4.9
少 数 株 主 利 益	246	6.0	26	0.8	219	624	4.1
四半期(当期)純利益	129	3.2	31	1.0	97	1,136	7.5

3. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期

(単位：百万円)

	外航海運業	ホテル業	不動産 賃貸業他	計	消去又は 全社	連結
売上高	3,102	838	148	4,089	-	4,089
営業費用	2,474	821	76	3,371	-	3,371
営業利益	628	17	72	717	-	717

前第1四半期

(単位：百万円)

	外航海運業	ホテル業	不動産 賃貸業他	計	消去又は 全社	連結
売上高	2,276	888	140	3,305	-	3,305
営業費用	2,013	837	64	2,915	-	2,915
営業利益	263	51	75	390	-	390

(注) 1. 事業区分の方法は、日本標準産業分類を参考に、役務の種類・性質の類似性を考慮して区分しています。

2. 各区分に属する主要な事業・役務の名称

外航海運業 船舶貸渡業・船舶管理業

ホテル業 ホテル業

不動産賃貸業他 ビル賃貸業及び上記2区分の何れにも属さない事業

3. 営業費用の中の共通費はすべてセグメント別に配賦しています。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期

(単位：百万円)

	日本	パナマ	シンガポール他	計	消去又は 全社	連結
売上高	3,787	1,720	1,058	6,566	(2,476)	4,089
営業費用	3,586	1,561	700	5,848	(2,476)	3,371
営業利益	201	158	357	717	-	717

前第1四半期

(単位：百万円)

	日本	パナマ	シンガポール他	計	消去又は 全社	連結
売上高	3,090	1,082	810	4,983	(1,678)	3,305
営業費用	2,738	1,201	653	4,593	(1,678)	2,915
営業利益	352	118	156	390	-	390

(注) 1. 連結会社の所在地によりセグメントを区分し、「日本」「パナマ」「シンガポール他」のセグメントを設定しています。

2. 「消去又は全社」の欄は、すべて連結に係る消去です。